

◆その情報、外部に渡して大丈夫ですか？◆

さて、あなたの会社ではアウトソーシングを活用していますか？

◆ ----- ◆

コスト面だけにとらわれないで！
アウトソーシング活用時の注意点とは

◆ ----- ◆

アウトソーシングとは、【社内の業務を外部に委託して作業してもらうこと】です。

委託できる業務内容には

- ・社内の清掃
 - ・コーポレートサイトの作成、更新
 - ・給与計算や労務管理
- など、多岐にわたります。

アウトソーシングは、コスト削減を始め社内業務の効率化や人材不足の解消など、さまざまなメリットがあります。とくに私たちのような中小企業においては、アウトソーシングを活用することで **社員を自社の核となる業務に集中させられる**ことも大きなメリットです。

実現できれば、組織の拡大と成長にも良い影響があるでしょう。よって、予算内であればアウトソーシングしたくなるかもしれませんが、慎重に進めないと大きなマイナスを生んでしまうかもしれません。

実際にアウトソーシングを利用している企業は、次のようなリスクを踏まえ、入念にチェックしたうえで契約に踏み切っているようです。

- ・自社の情報が社外に流出するリスク
- ・社内にノウハウが蓄積されないリスク
- ・進捗報告などの連携がうまくいかず、管理する手間やコストが増えてしまうリスク

これらのリスクを抑えるには過去に豊富な実績があり、報告・連絡・相談においても信頼できるアウトソーサーを選ぶことが大切です。

もし、会社のステップアップのためにアウトソーシングを活用する際は

- これまでの取引先と業務実績
- 過去に情報漏洩などトラブルを起こしていないか
- 進捗を把握するために業務仕様書、報告書を定期的に送ってもらえるかなどをしっかりと調べたうえで導入を検討してみたいかがでしょうか。

□ ■ □ -----

編集後記

----- □ ■ □

今回は「アウトソーシングの活用」をテーマにお伝えしました。その道のプロに依頼することで会社の成長の一端を担ってくれるアウトソーシング。自社とうまくマッチするのであれば、ぜひ依頼してみたいですね。

記事を書きながら、当社もアウトソーシングを始める際は事前調査を怠らないようにしようと思いました。

最後までお読みいただきましてありがとうございます。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。それでは、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

